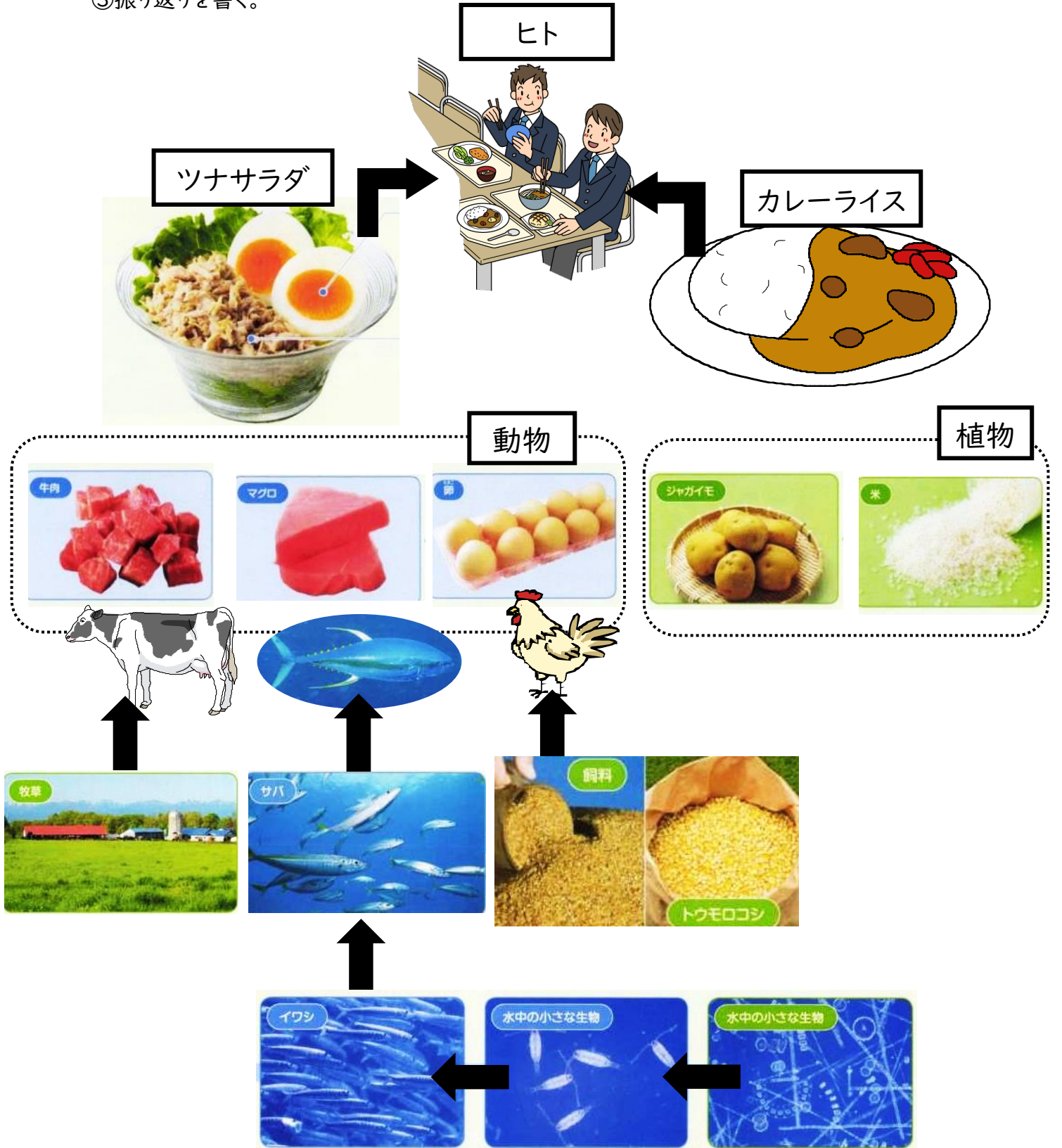


5月に入り、暖かい日が増えましたね。虫や鳥、動物などの生き物も活発に動くようになってきましたね。今回は、食べ物を通して「生物どうしのつながり」について学習をしていきましょう。

めあて 食べ物を通して生物どうしのつながりについて調べよう。

学習の仕方

- ①教科書P.66~85を声に出して読む。
- ②プリント(この課題)に取り組む。インターネットや図鑑などが使える人は活用して調べてみましょう。
- ③振り返りを書く。



★()にあてはまる言葉を書き入れましょう。

わたしたちは、米や野菜など()を食べています。()は日光を利用して、自分で()をつくることができます。

わたしたちが食べている()は、ほかの生物を食べて()を取り入れています。これらの生物の食べ物をたどっていくと、どれも()で()を作る生き物に行きつきます。

【まとめ】

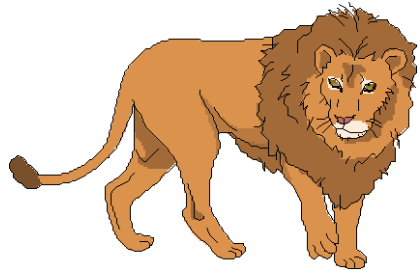
わたしたちは、植物を直接食べているほか、()を通して間接的に植物を食べているといえる。

食べ物のもとをたどると、()で()をつくる生物にいきつく。

・生物どうしは、「食べる・食べられる」の関係でつながっています。このひとつながりを()といいます。

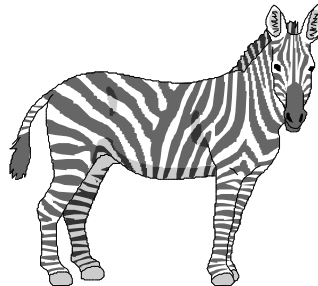
練習

「食べられるもの」から「食べるもの」におかたて矢印を書き入れ、食物れんさの図を完成させましょう。



食物れんさ

食べられる



食べられる

【振り返りを書こう】

(学習して考えたこと、初めて知ったこと、疑問に思ったこと、もっと知りたいこと、質問など)

★()にあてはまる言葉を書き入れましょう。

答え

わたしたちは、米や野菜など(植物)を食べています。(植物)は日光を利用して、自分で(養分)をつくることができます。

わたしたちが食べている(動物)は、ほかの生物を食べて(養分)を取り入れています。これらの生物の食べ物をたどっていくと、どれも(自分)で(養分)を作る生き物に行きつきます。

【まとめ】

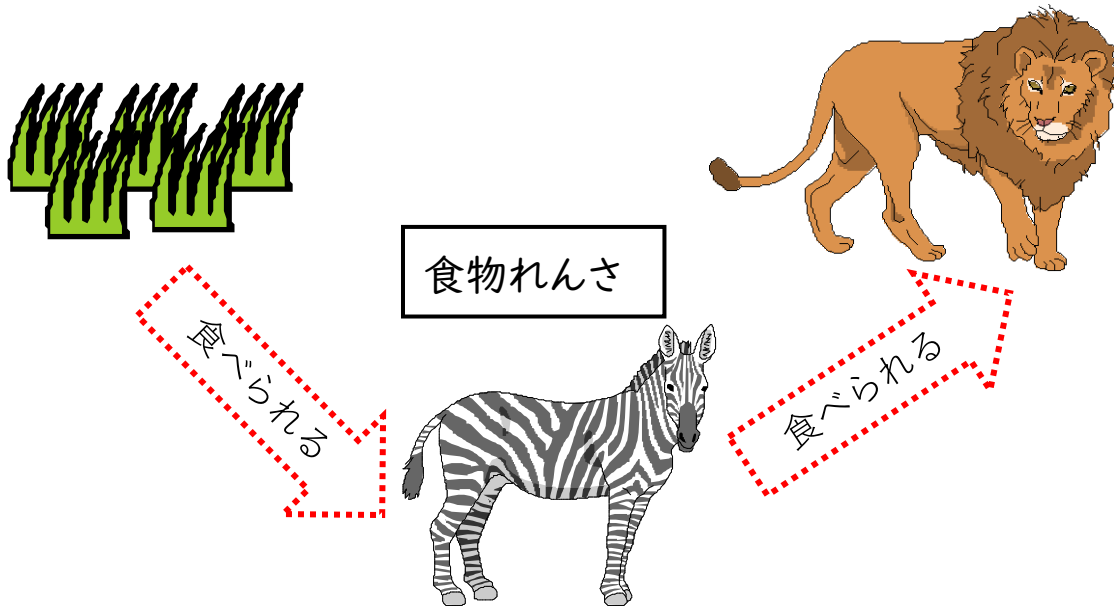
わたしたちは、植物を直接食べているほか、(動物)を通して間接的に植物を食べているといえる。

食べ物のもとをたどると、(自分)で(養分)をつくる生物にいきつく。

・生物どうしは、「食べる・食べられる」の関係でつながっています。
このひとつながりを(食物れんさ)といえます。

練習

「食べられるもの」から「食べるもの」におかたて矢印を書き入れ、食物れんさの図を完成させましょう。



【振り返りを書こう】

(学習して考えたこと、初めて知ったこと、疑問に思ったこと、もっと知りたいこと、質問など)

※先生が丸付けします

休校中 学習プリント③ {社会} 教科書P32~55

前回の学習プリントでは、憲法や国の政治のしくみについての学習でした。今回は、その政治がどのようにわたしたちの暮らしと関わっているのか、より、身近な政治について学んでいきましょう。



〈社会学習やることリスト〉

- ①教科書P32~55を読む。内容をとらえる。
- ②教科書P44、45の()に適切な言葉を入れよう。
- ③プリントの学習まとめに挑戦! 教科書を見てもOK!

終わったら
まるつけをしよう。

さらに、
できる人は、

- ④新聞記事やニュースを見て、「政治」に関する内容を1つ決め、自分や家族の意見、考えをまとめる。(このプリントの裏面)

※新聞→記事を切^はり、貼る ・テレビ・ネットニュース→日付けとおおまかな内容を書く

〈学習まとめ〉

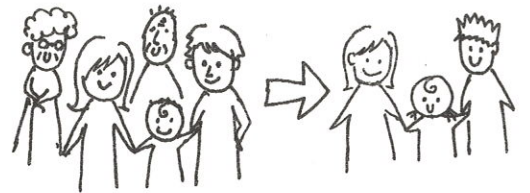
①わたしたちの暮らしを支える政治

()に合う言葉を教科書を参考にして書きましょう。

①現代社会の現状と課題

- ・家族構成の変化... 大家族から、夫婦や親と子の2世代で暮らす()家族
- ・()暮らしの割合も増えた。 日本の60%をしら

- ・生まれてくる子どもの減少... ()化
- ・65歳以上の高齢者の増化... ()化



↓
()社会をかえている。

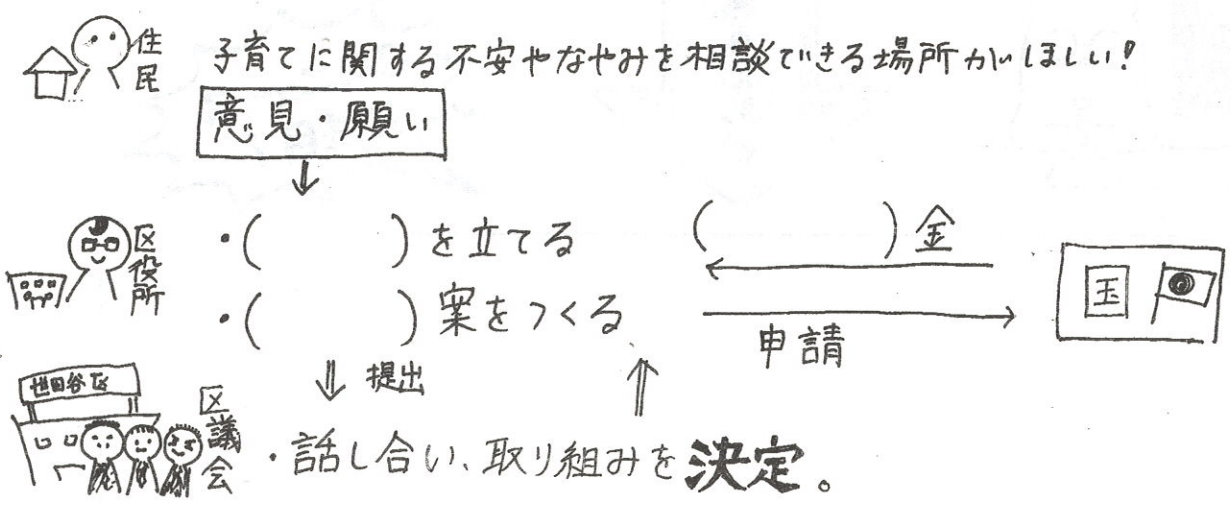
・暮らしへの^{えいきやう}影響はどのようなものがあるかな?

(例)働く人が減る

あてかけひろば

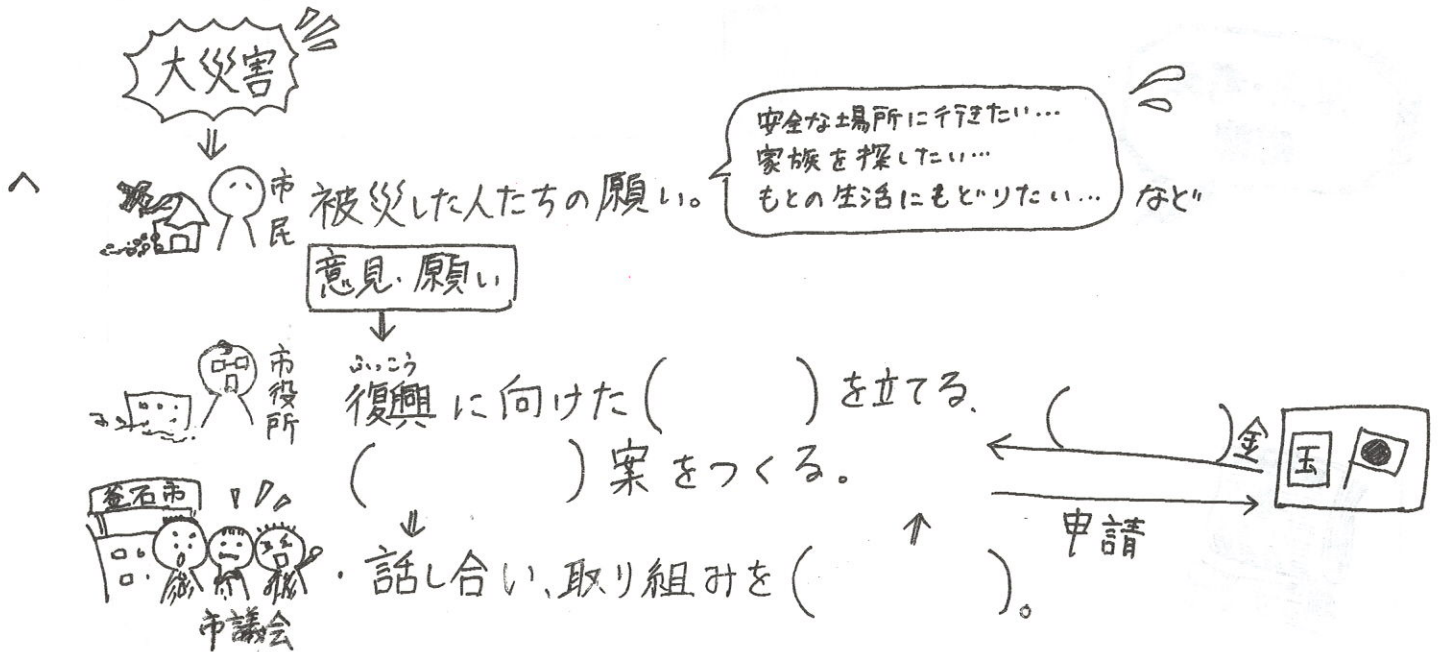
② 子育て支援施設ができるまで (世田谷区)

政治のしくみ



☆ 区は、子育てをしている区民のさまざまな () にこたえるために、子育てに関する国の () や区の () にもとづいて、仕事を進めます。

② 災害からわたしたちを守る政治



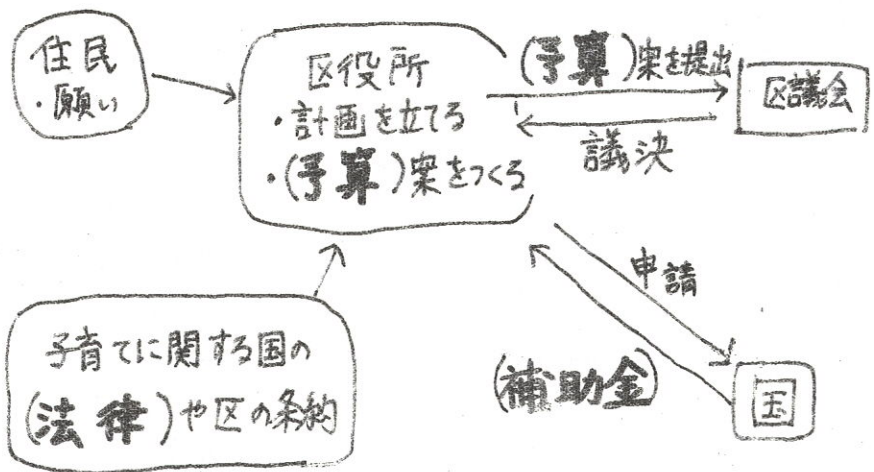
☆ 地域の問題を解決し、よりよい暮らしにつながる政治を 住民の意思 にもとづいて進めていくことを () という。

よく頑張りました! まるつけをして、できる人は、④にも挑戦しよう! 休けいしなからぬ。

P44.45 答え

少子化・高齢化の問題

- ・上のグラフで、1970年からあとは、生まれてくる子どもの数は全体として(減少)している。
- ・それに対して人口に占める高齢者の割合は、(増え)続けている。
- ・このままだと、今後、日本の人口は(減り)続けていくことが予想される。



<予習まとめ>

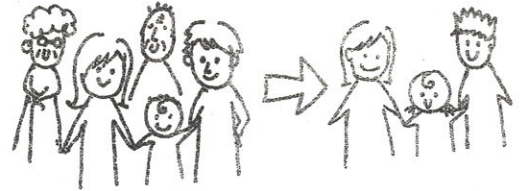
Ⅱ わたしたちの暮らしを支える政治

()に合う言葉を教科書を参考にして書きましょう。

① 現代社会の現状と課題

- ・家族構成の変化... 大家族 から、夫婦や親と子の2世代で暮らす(核)家族
- ・(一人)暮らしの割合も増えた。 日本の60%をしめす

- ・生まれてくる子どもの減少... (少子)化
- ・65歳以上の高齢者の増え... (高齢)化



↓
(人口減少)社会をかえしている。

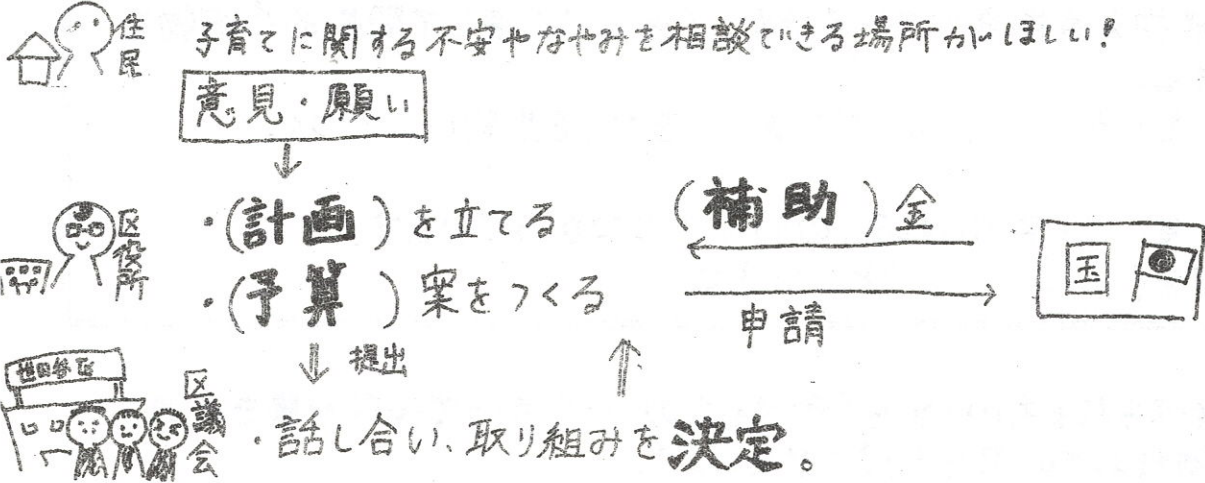
暮らしへの影響はどのようなものがあるかな?

- (例) 働く人が減る
- ・お年寄りを助ける人が必要
 - ・税金が減って、必要な設備やサービスが使えない

おてかけひろば

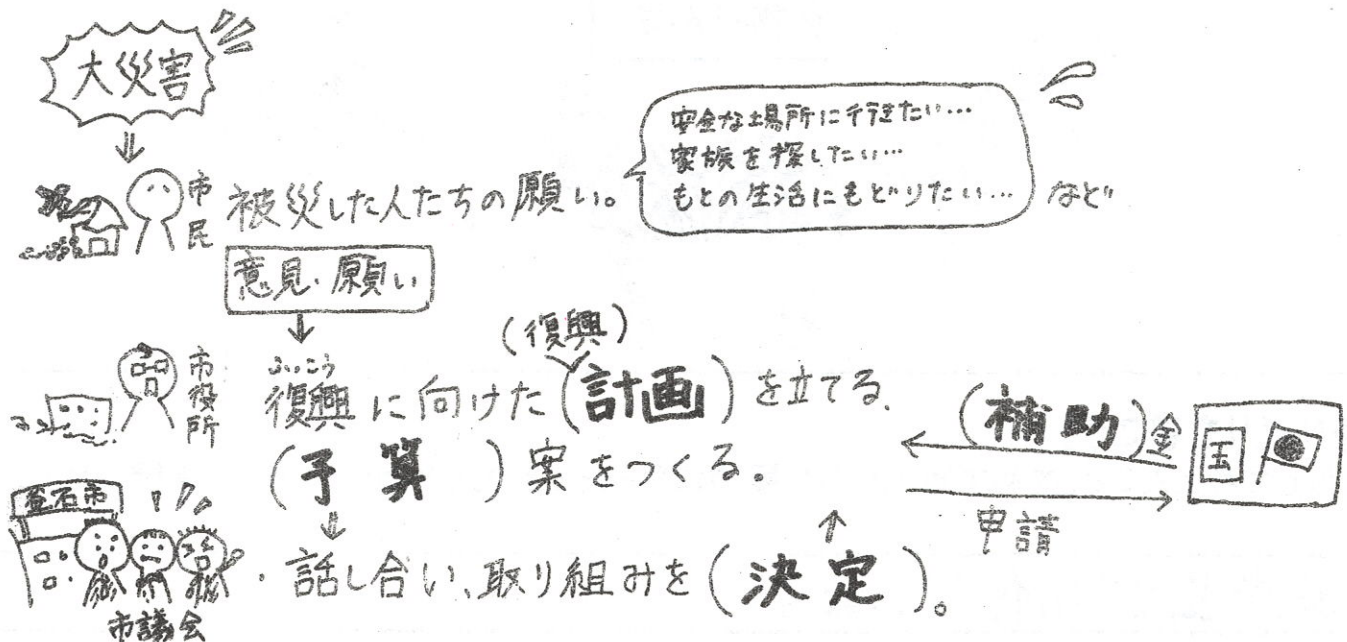
② 子育て支援施設ができるまで (世田谷区)

政治のしくみ



☆ 区は、子育てをしている区民のさまざまな(願い)にこたえるために、子育てに関する国の(法律)や区の(条約)にもとづいて、仕事を進めます。

② 災害からわたしたちを守る政治



☆ 地域の問題を解決し、よりよい暮らしにつなげる政治を住民の意思にもとづいて進めていくことを(地方自治)という。



外国語

好きなもの&楽器(教科書P.24)

Class 6-

Name _____

★外国語の教科書「CROWN Jr.」P.22や、P129アルファベット表を見ながら、練習しましょう。



①なぞり

baseball

b

②なぞり+練習

③自分で



dodgeball

d



basketball

b



steak

s



hamburgers

h



pizza

p



have

h



like

l

Name _____



①なぞり

a piano

a pi

②なぞり+練習

③自分で



a guitar

a gu



a recorder

a re



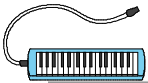
a violin

a vi



castanets

ca



a keyboard

a ke



have h



like l

★自分の好きなものと、持っている楽器を紹介しよう。

例 ①なぞり

文は必ず大文字で書き始め
その後は小文字で書きます。

単語と単語の間はス
ペースを空けます。

文の最後には
ピリオド(.)をつけるよ。
日本語の「。」と同じです。

I like to play baseball.

日本語： わたしは、野球をするのが好きです。

I have a piano.

日本語： わたしは、ピアノを持っています。

②なぞり+練習

I I

I h

③自分で

I

I

★ローマ字で 人物の名前を書こう。書き終わったら、教科書P. 128の
とりにある「日本語のローマ字表」を見て、正しく書けたか確かめてみよう。

ヒント:人の名前は、最初の文字を大文字で書きます。その後は小文字で書きます。

① ナミ

② サンジ

③ ロロノア ゾロ

のはら

④ 野原 しんのすけ

のはら

⑤ 野原 ひまわり

⑥ ドラえもん

みなもと しずか

⑦ 源 静香

のび

⑧ 野比 のび太

かまど たんじろう

⑨ 竈門 炭治郎

かまど ねずこ

⑩ 竈門 禰豆子

図工「わたしの大切な風景」(水彩画・風景画)

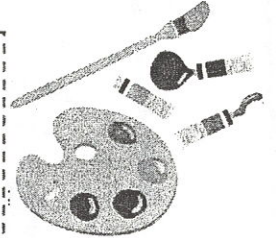
名前

小学校生活の中で今までお世話になったものや大切なものを主役に置き、背景には窓の外に思い出の学校から見える風景を描きます。心を込めて、楽しく描いていきましょう！

描く対象をよく観察しながら、特徴や形状を丁寧に表現し、影や色合いを工夫することで遠近感のある作品にしていきましょう。

めあて

- 大切なものを、心を込めて丁寧に描く。
- 対象をよく観察し、色や形を表現する。(立体感・陰影・大きさ・質感)
- 色のぬり方の工夫をする。(混色・ティッシュ・スポンジ・指・歯ブラシ)



準備するもの

- 絵の具セット (筆・筆洗・水彩絵の具・パレット)
- 雑巾(布) 2枚: 筆の水気をとるもの・筆洗やパレットを洗った後にふくもの
- 画用紙 1枚 (学校で配布): 1人1枚。描き直しはできないので大切に使いましょう。
- 新聞紙: 絵の具を使うときに下に敷きましょう。
- (色ぬりの工夫に使うもの: ティッシュ・スポンジ・歯ブラシ・パステルコンテ(学校で用意) 等)

【描き方の手順とポイント】

① 描くものを決める

【小学校生活でお世話になったもの、大切なもの (小学校の思い出)】

例 (ランドセル・筆箱・鼓笛の楽器・文房具・ボール 等)

※習い事で使っているものや、個人で持っている思い出のあるものでも OK

※窓と背景を考えたとき、大きすぎるものや小さすぎるものはおすすめしません。構図を考えましょう。

《色の工夫》

寒色 (青に近い色) より暖色 (赤に近い色) の方が手前 (近く) に見える効果があります。そのため、暖色系のものの方が遠近感をつけやすいです。対象を選ぶときの参考にしてみてください！

※白色のものは、陰影や遠近感を出すのが難しいです。

【背景 (小学校から見える風景)】

次の2つの方法から好きな方を選んで描きます。

- 先生のおすすめ風景の写真の中から選ぶ (※写真は家に持ち帰ることができる)
- 自分で好きな風景を探して描く (※学校にいる間に直接見て描く)



※鶴巻小学校のホームページの「学年ページ」に完成例をカラーでのせています。

インターネットが使える人は参考にしてみてください。

秦野市立鶴巻小学校

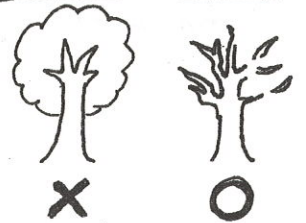
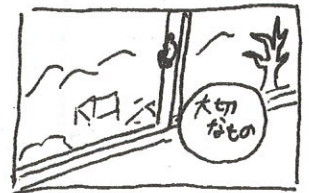
検索

② 下描きをする

1、構図を決める。(窓枠はななめにするとよい) →鉛筆でだいたいの位置をうすく描く。

2、対象をよく観察しながら、描いていく。(消しゴムを何度も使わない)

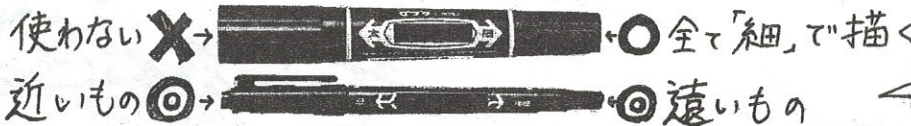
- ・近くのは大きく、丁寧に描く。
- ・遠くなるにつれて、ものは小さく。
(家や街並みは少し省略してもOK! 目立つものはしっかり描く。)
- ・立体を意識して描く。
- ・まっすぐの線でも、定規は使わない。ゆっくり丁寧に線を描くようにする。
- ・木を描くときは、幹と枝のみで、葉は描かない。(葉: 絵の具で表現)
- ・雲や影は描かない。(絵の具やパステルコンテで表現)



③ 油性ペンでなぞる

※水性だと絵の具で色をぬるとき、にじんでしまうので注意! 必ず油性か確認をしてね☆

- ・近いものは細身のペンの「太」で、背景の小さいものは「細」で描くとよい。



- ・黒いところをペンで塗りつぶさないように注意 (絵の具でぬる)
- ・最後は消しゴムで丁寧にやさしく鉛筆を消す。

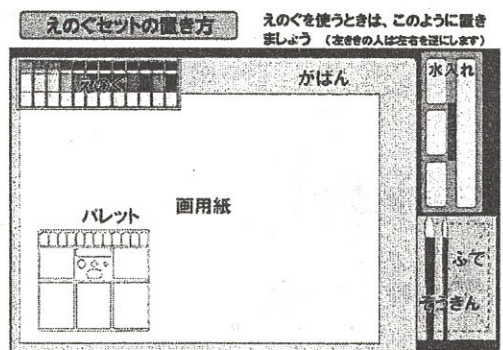
④ 水彩絵の具で色をつける

はじめに、用具の確認、準備をして必要なものをそろえましょう。

※絵の具をぬるときは、パレットを手に持って使いましょう。

《ぬり方》

- ・最初は水をたっぷり使い、うすい色 (紙が透けて見えるくらい)
- ・少しずつ色を重ねて、影をつけていく。(少しずつ混色)
- ・近いものほど鮮やかで濃い色にする。(3色以上の混色や白を混ぜることはさける)
- ・遠くのものほどくすんだ色にする。(白を少し混ぜる・3~5色を使った混色)
- ・油性ペンが消えてしまうのは濃すぎるので水をプラスする。
- ・影: 黒もしくは青をもとの色に少し! 本当に少し!! ずつ加えて重ねていく。
→パステルコンテの使用もOK! (学校で使えます)



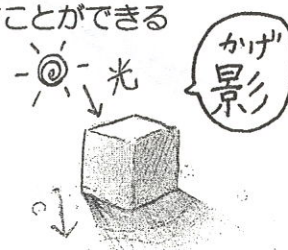
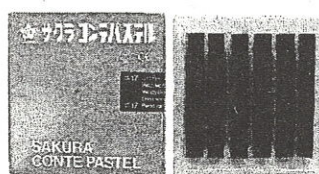
使う場所: 影・色の付け足し

特徴: ほんやりとした優しい色付け・混色ができる・消しゴムで少しなら消すことができる

《使い方》

- ① 紙に使いたい色をこすり、粉状にする。
- ② ティッシュに粉をなじませる。
- ③ 優しく絵にのせる。(指でなじませる)

注意: 必ず絵の具がかわいてから使用する。



例

空に雲は描かない

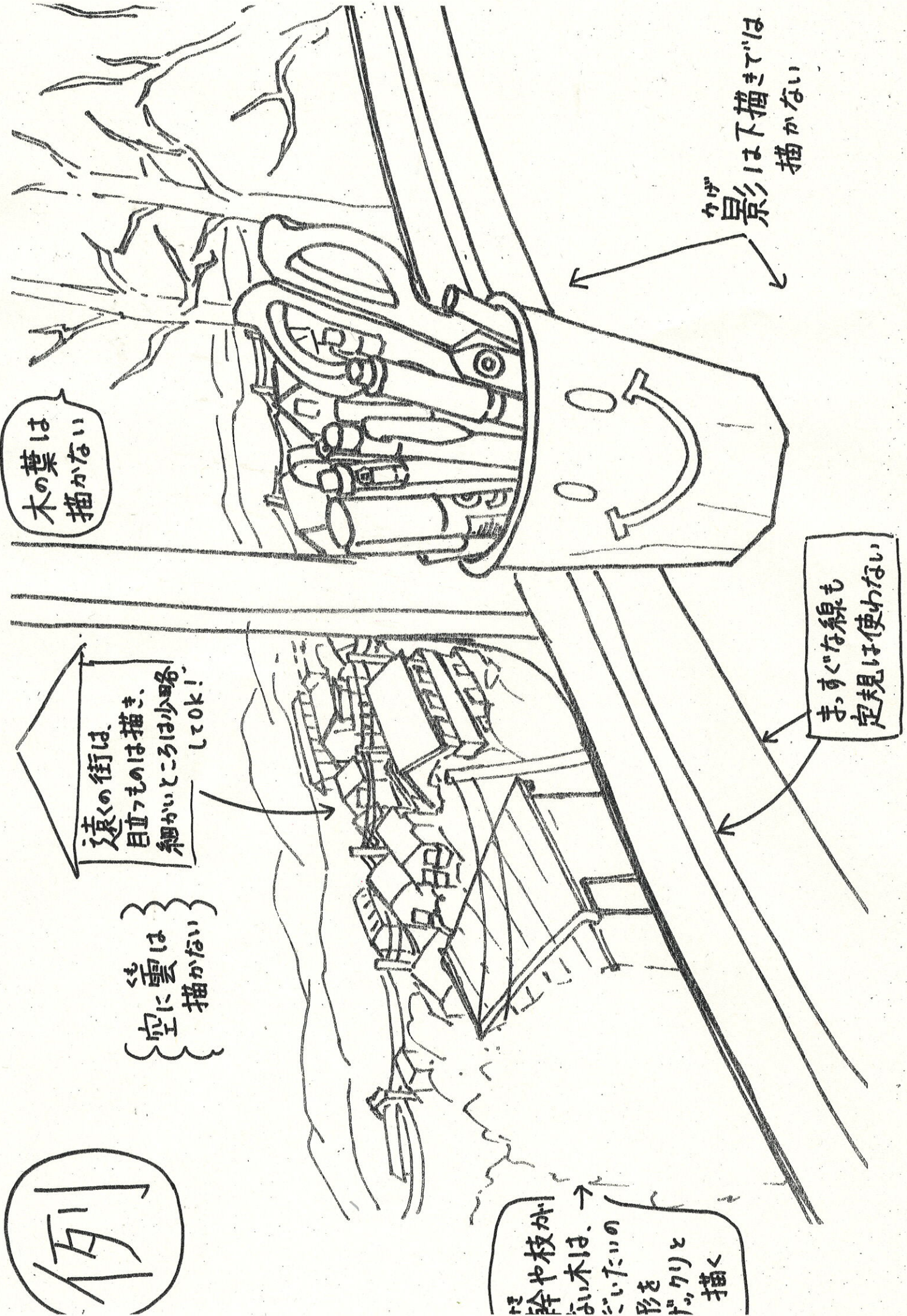
遠くの街は、目立つものは描き、細かいところは省略してok!

木の葉は描かない

幹や枝が太い木は、ざいたいの影をダクリと描く

影は下描きでは描かない

まっすぐな線も定規は使わない



カノン

バッヘルベル作曲
 ひがしやままさる
 東山正流編曲

♩ = 72 ぐらい

1

2

3

4 (二つに分かれる)

☆

レソレミ ドー シミソラ ファー ミレド シ ラソファミレファミレ

☆

ドー ソレソファミー ソファミレ ドー シラソファミレラソラソファミ

5 (いっしょに)

☆

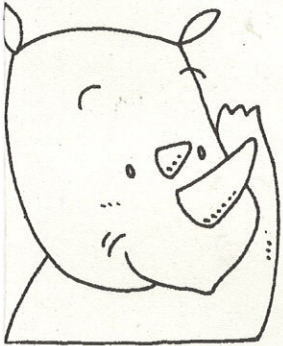
ミレー ドーミー ラーソーラーシ

☆

ラ ドー ドー ドー ドー ファー レ ソ

☆

6年 組 番 名前



リコーダーの練習です。

今回はカノンの下パートに挑戦です!! ☆が書いてある段を練習しましょう。

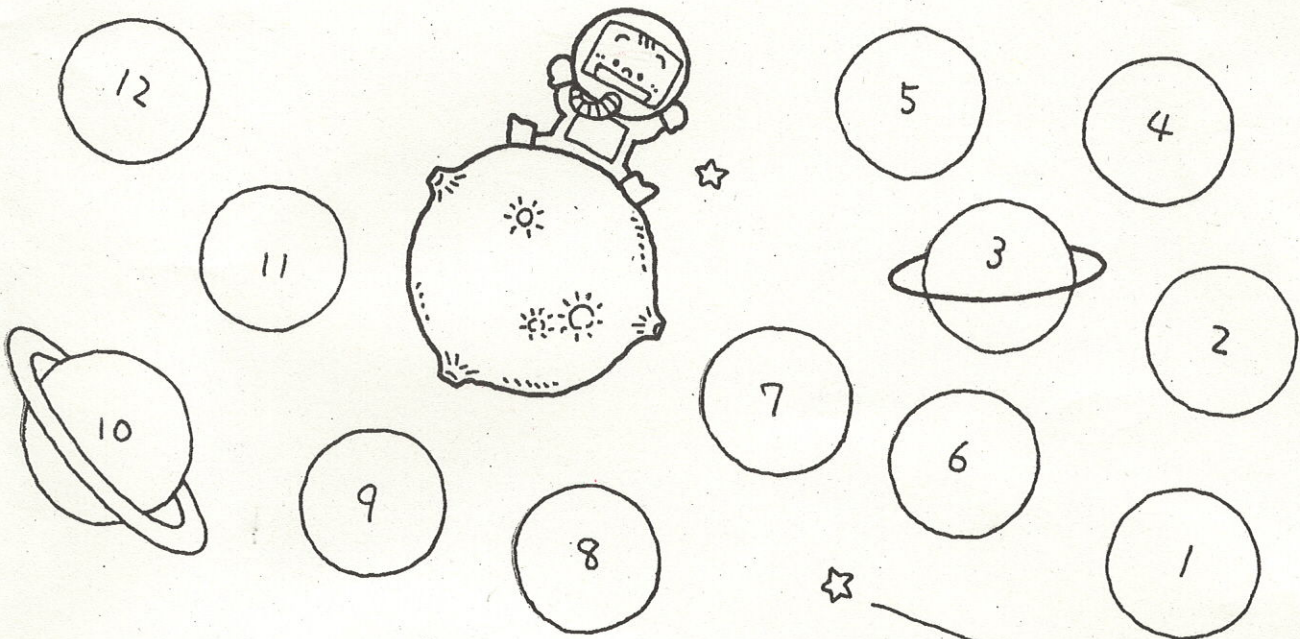
<ポイント>

・「ド」「レ」「ミ」「ファ」は高い音なのか低い音なのかをしっかりと確認しながら練習してください!! (高い音には○をつけました)

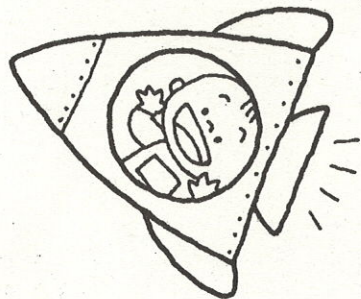
・すべての音にタンギング(トゥ)をします。

下の段には、低い音がたくさん出てきます。息の速さに注意をしながら練習をがんばってください♪♪

カノンを1回練習したら、○を1つぬりましょう!



☆練習をしてみて、がんばったことやできるようになったこと、
難しかったことを書きましょう。



6年家庭科 やってみよう③

組 名前

★家庭科の教科書 71 ページを見てみましょう。

必要な物

教科書

ワーク

①食品を油でいためるとどんな良い点がありますか。

なま

いためる

キャベツ



ほうれんそう



- ()が減り、()食べることができる
- ()の味が加わって、()く、()くなる
- よい()がする



②今までにどんないためる料理を作ったことがありますか。



小学生のころの久武先生は・・・
チャーハン、野菜いため、コーンソテーを作ったことがありました。

③家庭科ワーク7~9 ページの家庭科ランドを読んで、わかったことをまとめてみましょう。

(イラストもかいて良いです)

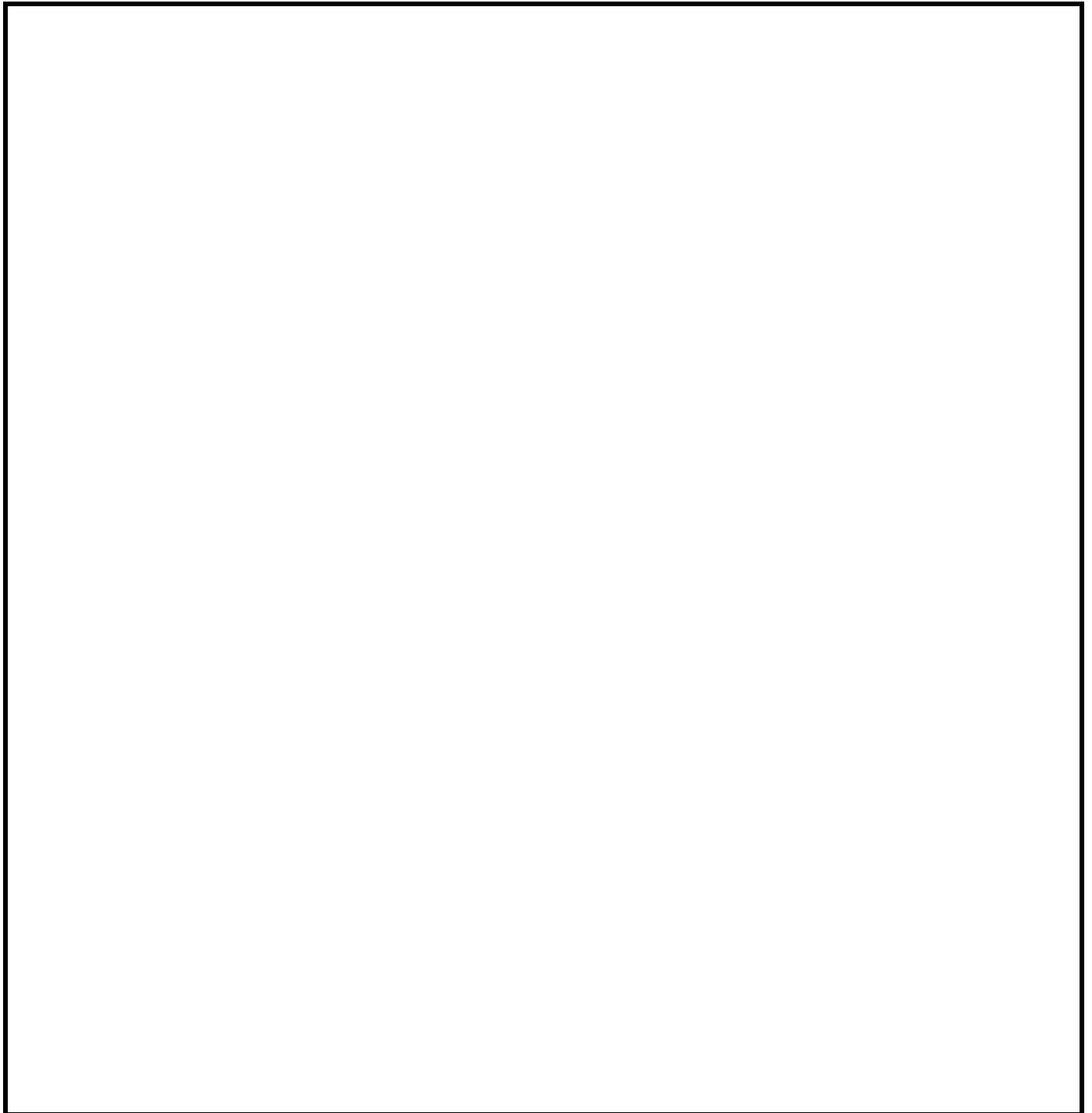
野菜や卵の保存の仕方

卵の見分け方

フライパンの使い方、後片付けの仕方

さらに自分で調べたこと、おうちの方に聞いたこと

などを書いてみましょう。



道徳

() 月 日 6年組 () 番

【今日の学習】『幸せをいのって織るじゅうたん』
(教科書12ページ〜15ページ)

【めあて】カシュガイ族の人々の生活や考え方から、
自分が学んだことをまとめよう。

草原でテントを
はり生活する
カシュガイ族



子どもたちが勉強する移動教室。



午前中は勉強。
午後は、羊の世話や水組みの手伝い。
家族全員が力を合わせて働かないと生きていけません。

「様々な願い」
「家族を思う気持ち」がこめられているギャッベ



【カシュガイ族の教え】
人をむかえるときには
あの草原のように広い心
をもってむかえ、
笑顔はその草原にさく花
のように優しく、
希望はその山のように高くあれ



【問】カシュガイ族から、あなた(自分)が教えられたことを書きましよう

たくさんのことを教えてくれる遊牧民に出会う旅をこれからも私は続けていきたいと考えています。



【先生からのメッセージ】

